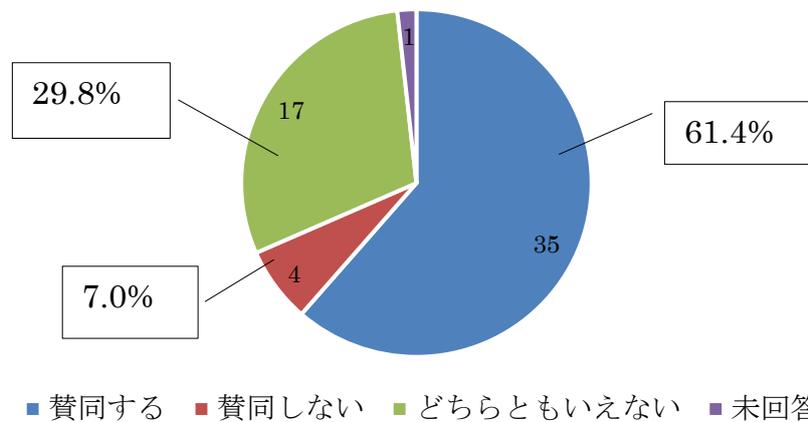


小浜市「ゼロカーボンシティ」表明に向けた意識調査【結果】

実施期間 : 令和5年1月下旬から令和5年2月15日まで
 調査対象と配布数 : 市内事業所のうち112事業所
 回収数(回収率) : 57通(50.8%)

問1. 小浜市が「ゼロカーボンシティを表明する」ことについて、賛同していただけますか？該当するものに○をつけてください。



【賛同する】

- ・しなければならぬから
- ・小浜市の基本計画には賛同ですが、自己の取り組みは高齢の身であり積極的に行動することができません。
- ・今、地域全体で考えていることだから
- ・世界が一つになるように生活、環境も平等の対策が必要
- ・時代の要請
- ・脱炭素の取り組みは社会全体で推進すべき。喫緊の課題であるため
- ・条件付きではあるが賛成
- ・環境保護のため推進すべき

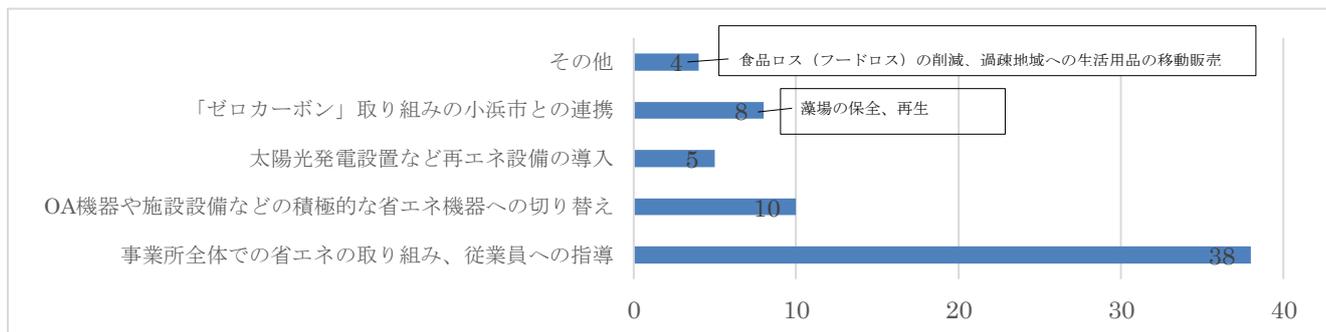
【賛同しない】

- ・製造業で火を使うため
- ・油を販売して生計を営んでいる。ゼロはありえない ・他にせねばならない事があると思う。

【どちらともいえない】

- ・理想は賛同するが、現実的でない。2050年の期限の根拠が分からない。
- ・中途半端に終わるならしないほうがいい。するなら徹底的に。
- ・表明じゃなく市が何をやるかの計画を出さないと何とも言えない。
- ・賛同したいが取り組みに際して対策を調べたり実行するには、小規模事業者にはスキル不足
- ・理解不足・よくわからない

問2. 「ゼロカーボン」を強化する取り組みについて、貴事業所が行っているまたは今後行いたいのに○をつけてください。(複数回答可)



問3. 問2の今後行いたい取り組みについて、いつ頃までに行う予定ですか。

本年中・未定・以前より進めているが、すでにLED照明やエアコンの取替を行った。・出来ることから始めたい・これまで継続している・機器や設備の更新時期に合わせて、省エネ機器へ切り替え・今後も積極的に行っていく。・5年間くらい・事業所全体での省エネ取り組みはすでに行っている。・2年内くらい・太陽光は東電管轄内にて実施中（千葉県にて）・従業員への指導は随時・実施中・進行中。今後は模索中・一日も早く対策したいが資金がない。・2023.9月まで（暖房の見直し）・2024～2025位・太陽光発電を導入したいが、屋根の向きや効率が悪いため未定・常時気を付けています。・順次実施（省エネ機器への取替）・条件の整ったタイミングで・出来ることから少しずつ

問4. 問2の取り組みを行ううえで、支障となっていることや課題があればご記入ください。

高齢の身であり、後継者がいないため・資金が必要・製造業で火を使うため・物価上昇と手に入りにくさがある。・不明。20年くらいしかできない（太陽光発電の契約上）・EV、太陽光発電は困難。施策が追い付いていない。・商売の改善が進まないと目先の課題が優先されてしまう・重伝建保存地区のため外観が変えにくい。（ソーラーパネル等）・省エネ設備導入のための資金・車両のガソリン使用料も多いが、EVへの買い替えは資金面ですぐには困難・機器切り替えの資金不足

問5. その他ご意見があれば、ご記入ください。

市が資金借り入れ等の手助けをしてほしい・ゆるやかであっても必ず取り組みたい。・互いに助け合い、世界の安心安全を実現する。・この調査もペーパーレスにしないのに本当にできるのか。・閉店するのは簡単。周囲の活気がなくなるので倒れない限り頑張りたい。・原子力発電所なしには考えられないがそれでよい。・難しい問題・トータルでゼロにする考え方で行ってほしい。・市が補助金を出して推し進めるほかない。

この度は、お忙しい中アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、貴重なご意見を多数頂戴することができました。

本市も一事業所として、みなさんと互いに補いながら、地域一帯でカーボンニュートラルへの取り組みを進めていきたいと考えております。

今後ともご高配を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【お問合せ】小浜市民生部環境衛生課 環境・水保全グループ TEL 0770-64-6016